

# スーパーによる飛石事故

1. 発生日時 平成29年 5月12日(金) 14:45頃

2. 発生場所 東名 上り線 299.0KP付近

3. 被災者 一般車両 2tトラック

4. 施工業者 運転手 : ( ) 男性

運転助手 : ( ) 男性

5. 概要 スーパーによる清掃作業後、回送のため、東名上り線豊田JCT～岡崎IC間を走行中、飛石により後方を走行していたお客さま車両のフロントガラスを損傷させたもの。

なお、清掃作業は終了していたが、ホッパーと車両緩衝材との隙間などにあった小石等が飛散したと思われる。(作業後は毎回、高圧洗浄機を使い清掃を実施しているため、本日の作業時に隙間などに小石が挟まったものと推測)



# スーパーによる飛石事故



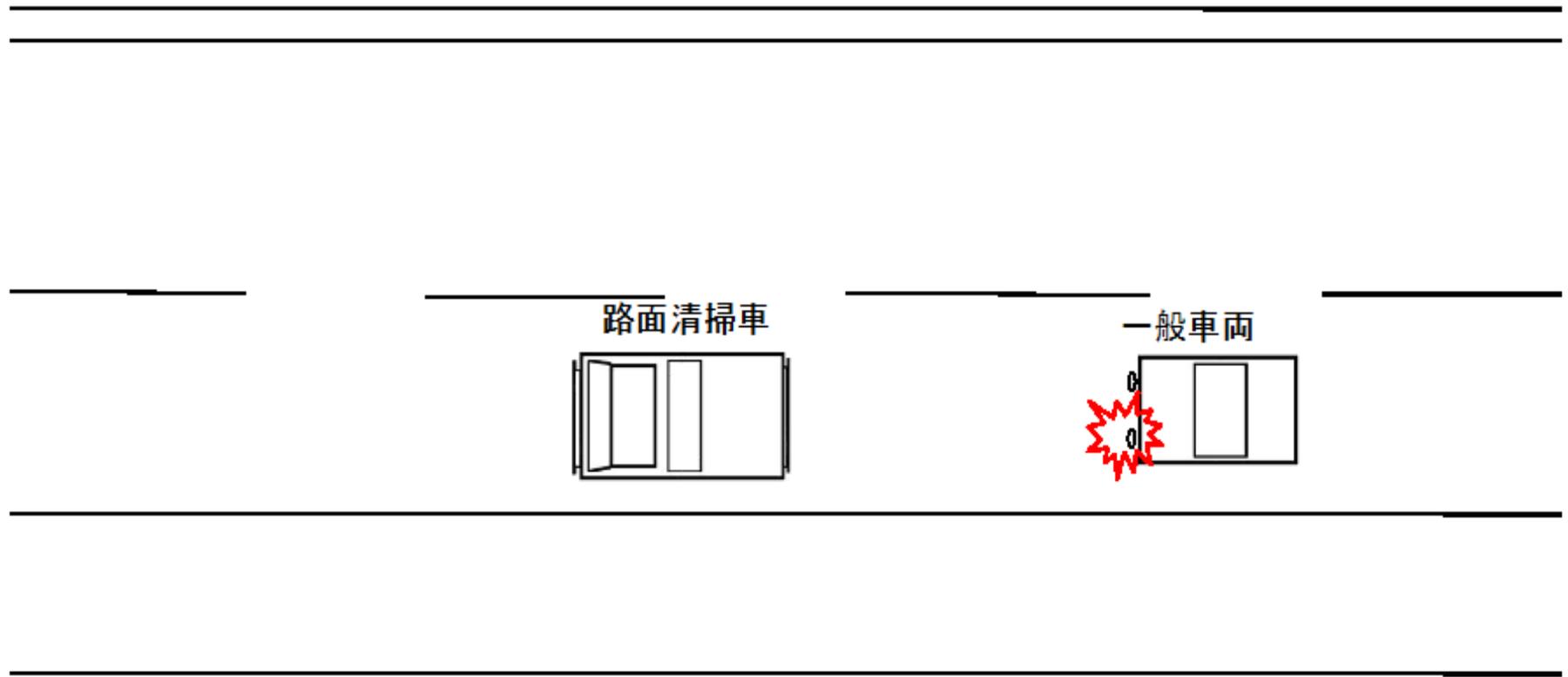
6. 時系列	14:40	豊田JCT Aランプ作業終了 岡崎ICに向け回送
	14:45	事故発生 299.0KP㊤
	15:00	スーパー 岡崎IC流出
	15:00	■■■■HSC担当課長より、HMN現場代理人へ連絡(高速隊より連絡有、同時にお客さまセンターからも連絡有)
	15:10	HMN現場代理人より、■■■■清掃担当へ連絡
	15:20	美合PA㊤にて被災者と接触ため、HMN現場代理人が事務所を出発
	15:35～	HMN現場代理人、美合PA㊤に到着、お客様(当事者)立会のもと車両確認 <u>事故時の状況をお客様と高速隊・管理隊が確認をした結果や当方との交渉結果により、事故の原因は当方にあると判断、当方にて修理する事でお客様に了承を得る</u>
	16:10	高速隊(■■■■)がスーパーの確認をするとの事で事務所を出発
	16:40	スーパー 高速隊に到着
	17:10	スーパー 岡崎ICを離脱(車両がどのようなものか確認したのみ)

# スノーパーによる飛石事故

概要図

至 東京  
←

至 名古屋  
→



# スーパーによる飛石事故



# スーパーによる飛石事故

## 7. 原因と今後の対策

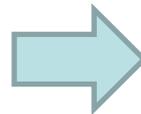
### ■原因

- ①ホッパーと緩衝材側面に隙間対策を行っていたが、飛散防止カバー・ネットの劣化等により隙間が一部見受けられた。その隙間から 小石等が飛散した可能性がある。
- ②車両点検時に飛散防止カバー・ネットの劣化状況のチェック漏れ。

### ■今後の対策

- ①飛散防止カバーとネットを結束し、隙間対策を行う(事故後 隙間対策を実施済み)。
- ②作業前車両点検時に飛散防止カバー・ネットの劣化状況を確認を行う。
- ③作業後は毎回、高圧洗浄機を使い清掃を実施し小石等の撤去を行う(継続)

①原因(飛散防止カバー・ネットの隙間)



①対策(隙間対策)

